

医工連携協働教育

数理データ・サイエンス教育／新カリキュラムの開発に向けて



数理データ・サイエンス講座 「ゼロから学ぶAI(初級編)」

本科学学生(4年生・14名)参加

AIを用いた画像認識プログラムと制御システムの開発を体験(全6時間)

(H31.3.7, 図書館情報教育センター)

参加学生の92%が、今回の内容を研究や授業で活用したいとアンケートで回答

[次ページアンケート→](#)

KOSEN4.0 数理データ・サイエンス講座

「ゼロから学ぶ AI（初級編）」 アンケート

学年・学科()

本科4年生 計14人(M:2人, E8人, D4人)

1. 本講座に参加した動機を教えてください。

- ・AI についての理解を深めたかったから 3 (複数回答あり)
- ・先生に勧められたため 8 (複数回答あり)
- ・研究室のすすめ 2
- ・先生に言われて興味を持ったから 2

2. 講座は全体を通じてどうでしたか。

講義 : a. 長い 3 b. 適切 11 c. 短い

演習 : a. 長い 1 b. 適切 12 c. 短い 1

内容 : a. 難しい 7 b. 理解できた 7 c. 簡単

3. 今までにマイコンまたは PC で AI プログラムを作成した経験はありますか。

- a. ある 1(D4) (①授業 ② 授 業 以 外 (具 体 的 に : Udem y 講 座
(<https://www.udemy.com/jp/>))
- b. ない 13

4. あると回答した方は、内容を教えて下さい。

- ・scikit-learn 等を使ってネットから拾ってきた画像の分類を行ったが全く内容が理解できなかった(4D)

5. 今回の講座で行った Raspberry Pi と Python による AI(画像認識)プログラムについて、どの程度理解できましたか、または知っていた知識でしたか。

- a. 知っていた b. できた 2 c. まあまあできた 6 d. 少しできた 6 e. できなかった

6. 今回の講座について難しかったこと、わかりにくかったこと、もう少し知りたかったことはありますか。

- ・OpenCV 関数の意味(引数など)をもう少し知りたかった(D4)
- ・Python プログラムの"len(rects)"や "imshow"などのワードの意味がよくわからなかった(E4)
- ・関数の役割などをもう少し知りたかったです(E4)
- ・プログラムが何を示しているかわかりにくかった。(E4)
- ・どの単語がどんな意味を持つか難しかった(M4)
- ・Python が難しかった(M4)
- ・Python の構文の意味がよくわからなかった(E4)
- ・特になし(E4)

7. 今回の講座で習得した内容を、今後どのように活用したいと思いますか。
- ・卒研で画像処理をする機会があれば今回得た知識を活用したい(D4)
 - ・卒研に活用したい (4人)
 - ・研究活動や進学先で活用したい (D4)
 - ・AIにかかわる研究や演習をする際の基礎知識として(E4)
 - ・今後 AI や画像処理を行う機会があれば今回の内容を活かしたいと思います。(E4)
 - ・研究(E4)
 - ・Python や Raspberry Pi を卒業研究で活用したいと思った(E4)
 - ・画像処理やシステム制御をロボット製作などに活用したい。(M4)
 - ・Python3 の学習に役立てたい。(E4)
8. 今後、「やってみたい」、「やる予定がある」等の AI 関連の研究課題があれば名称の記入をお願いします。
()
9. その他(感想など)
- ・午後からだんだんと知らないことが増えてきて、自分の実力不足を痛感した。(D4)
 - ・先生の話がおもしろかった(D4)
 - ・おぼろげだった AI の知識を基礎から固める用意ができました(E4)
 - ・知っているようで知らなかったことを改めて学べて良かったです(E4)
 - ・Python とか興味があったのでとても参考になった(E4)
 - ・専門的で難しいと感じた(M4)
 - ・難しかったが、画像処理などいろいろなことを学べて良かった(M4)
 - ・知っていたことがほとんどなかったためあまり理解はできなかったがおもしろい講座だった(E4)